

2024 年 12 月 23 日

株式会社電通デジタル

電通デジタルと電通、Google の AI「Gemini」を活用した 企画セッション「AIQQQ SESSION on Gemini」提供開始 －YouTube 動画広告などのコンテンツ企画や コミュニケーション戦略を立案－

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）と株式会社電通（本社：東京都港区 代表取締役 社長執行役員：佐野 傑 以下、電通）は、AI×クリエイティブで企業の事業開発を支援するサービス「AIQQQ STUDIO（アイキュースタジオ）」^{※1}と Google の生成 AI である「Gemini」を活用して実施する企画ワークセッション「AIQQQ SESSION on Gemini」を開発し、本日より提供を開始します。企業の課題や目標に基づいて、企業担当者と電通デジタル、電通の戦略プランナー、クリエイターが共同で行うワークセッションで、YouTube 動画広告をはじめとするさまざまなコンテンツの企画やコミュニケーション戦略の立案に伴走し、その後の実行も支援します。

企業のマーケティング活動では、新しい商品・サービスの開発や、新規顧客の開拓において、いかに企画やマーケティング戦略の幅を広げることができるかが課題です。近年、あらゆる企業で生成 AI が導入されていますが、マーケティング領域でも、時に独創的なアイデアをもたらす AI の活用が模索されています。

「AIQQQ SESSION on Gemini」では、Gemini の API を組み込んで、本セッション用に独自開発した Google Workspace のスプレッドシート^{※2}を活用し、YouTube 動画広告の企画をスプレッドシート上に自動的に出力したり、商品特性・ターゲット特性などを一覧化したりできます。スプレッドシートには、電通の戦略プランナーが長年培ってきたさまざまなフレームワークやクリエイターの企画方法を反映させたプロンプトを実装しているほか、国内電通グループ（dentsu Japan）のクリエイターの企画ノウハウを豊富に学習させているため、品質の高い企画案の出力が可能です。また、dentsu Japan が保有する独自の生活者データとの連携により、生活者を模した AI ペルソナ（顧客像）にチャットを通じてインタビューを行うこともできます。電通デジタルの AI を活用したマーケティングソリューションブランド「∞AI[®]（ムゲンエーアイ）」^{※3}とも連携する予定です。

<スプレッドシートの出カイメージ>

No. 提供価値		着眼点
1	NovaTech Pulse Xで、美しい6.8インチAMOLEDディスプレイによる没入感の高い動画視聴を体験し、ストレスフリーな時間を手に入れますか？通勤電車での動画視聴を快適に、週末の映画鑑賞をさらに贅沢に演出します。美しい映像と滑らかな動作で、日々の疲れを癒やし、充実感を味わえます。	高画質動画視聴によるリフレッシュ効果
2	最新のイコクプロセッサと12GB RAM搭載のNovaTech Pulse Xなら、複数のアプリを同時起動しても快適に動作します。仕事でもプライベートも、ストレスなくマルチタスクを実現し、時間を有効活用できます。	高性能による業務効率化と時間節約
3	NovaTech Pulse Xの高性能カメラで、思い出を鮮やかに残しませんか？1億800万画素の高画質写真とAIによる最適な撮影設定で、家族旅行や友人とのパーティーを最高の思い出に。クリスマスや夏の旅行で、プロ並みの写真撮影が可能です。	高画質写真による思い出の共有と記録向上
4	5000mAhの大容量バッテリーと急速充電機能を搭載したNovaTech Pulse Xなら、バッテリー切れの心配はもうありません。旅行や出張でも安心、一日中安心して使えます。夏のレジャーや年末年始の帰省も、バッテリー切れのストレスから解放されます。	バッテリー持ちの良さによる安心感と行動範囲の拡大
5	NovaTech Pulse Xの指紋認証・顔認証による高度なセキュリティで、大切な個人情報もしっかり保護します。オンラインショッピングやネットバンキングも安心安全。一年中、プライバシーを守りながらデジタルライフを楽しめます。	セキュリティ機能による安心感と情報保護
6	リサイクル素材を使用した環境配慮設計のNovaTech Pulse Xで、地球に優しい選択をしませんか？スタイリッシュなデザインと高性能を両立し、サステナブルなライフスタイルを送りたい方におすすめです。一年中、環境配慮とスタイリッシュなデザインの両立	環境配慮とスタイリッシュなデザインの両立
7	NovaTech Pulse Xの5G対応で、超高速インターネットを体験しませんか？動画のストリーミングやオンラインゲームも快適に楽しめます。年末年始の帰省中も、スムーズな情報収集やコミュニケーションが可能です。	5G通信による快適なネット環境と情報収集効率化
8	NovaTech Pulse Xで、ワイヤレス充電機能の利便性を体感していませんか？ケーブル接続の手間を省き、スマートな充電を可能にします。忙しい朝や外出先でも簡単に充電でき、時間と手間を節約できます。一年中、ワイヤレス充電による利便性向上と時間節約	ワイヤレス充電による利便性向上と時間節約
9	NovaTech Pulse Xの洗練されたデザインは、所有する喜びと自信をもたらしてくれます。手に持った時の心地よさとスタイリッシュなフォルムは、あなたの個性を際立たせます。一年中、気分を高めてくれる、洗練されたデザインによる所有感の充足と自己表現	デザインによる所有感の充足と自己表現
10	NovaTech Pulse Xは、高画質カメラとスムーズな動作で、ビジネスシーンでの生産性を向上させます。資料作成やプレゼンテーション、顧客とのスムーズなコミュニケーションをサポートします。一年中、ビジネスシーンで活躍し、成功をサポートします。	高性能によるビジネスシーンでの生産性向上と成功への貢献
11	NovaTech Pulse XのAIによるシーン認識機能で、初心者でもプロ並みの写真撮影を体験できます。美しい設定不要で、夕焼けや夜景、ポートレートなど、あらゆるシーンで最高の1枚を簡単に撮影。夏の旅行や秋の紅葉狩りで、手軽に美しい写真が撮れます。	誰でも簡単に高画質撮影を実現
12	NovaTech Pulse Xの大容量バッテリーで、長時間の動画視聴やゲームプレイをストレスなく楽しめます。夏の旅行での動画鑑賞や、冬の長い夜も、バッテリー切れの心配なく楽しめます。	長時間使用によるエンタメの充実

また、学習モデルをダウンロードすることができる Google のオープンモデルである Gemma を Google Cloud 上に独自構築し、必要に応じてチューンアップや最適化をすることもできます。

電通デジタルと電通は今後も、戦略プランナーのノウハウを生かした戦略立案や、AI とクリエイターの共創による新たな企画アイデアの創出により、質の高い企画プロセスを実現し、顧客企業の事業成長に貢献していきます。



「AIQQQ SESSION on Gemini」は、「“人間の知（=Intelligence）”と“AIの知”の掛け合わせによって、クライアント企業や社会の成長に貢献していく」という、dentsu Japan のAI戦略「AI For Growth」のもとで開発したサービスです。

AI For Growthについては、以下リリースをご確認ください。

<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2024/0805-010762.html>

※1：電通、AI×クリエイティブで事業・サービス開発を支援する「AIQQQ STUDIO（アイキュースタジオ）」のサービス提供を開始（2024年2月21日電通発表）

<https://www.dentsu.co.jp/news/business/2024/0221-010685.html>

AIQQQ STUDIO 公式サイト <https://www.aiqqq.studio/>

※2：Gemini とスプレッドシートは、Google Apps Script へのAPI組み込みモジュール「Hey LLM/Imagen」で連携

※3：∞AI®について <https://www.dentsudigital.co.jp/services/AI/mugen-ai>

*Gemini、YouTube、Google Workspace、Google スプレッドシート、Gemma および Google Cloud は、Google LLC の商標です。

以 上

＜電通デジタルについて＞ <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアント企業の事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル ブランディング&コミュニケーション部 社外コミュニケーショングループ
北川・横田 Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル プラットフォーム 1 部 Google グループ
松永・山森 Email : dd_mc_pf_google@group.dentsu.co.jp